



くろがね

KUROGANE



書道部による 書道パフォーマンス



くろがね

書道部による会報題字「くろがね」



このほか、書道部は「第59回高野山競書大会」において、特別賞に入賞いたしました。

- ・特別賞 入賞
- ・高野山総長賞…… 2年生 1名
- ・南山賞…… 3年生 1名
- ・推薦…… 2年生 1名
- ・特選…… 1年生 3名

高野山総長賞、南山賞、推薦の3名の作品は、総本山金剛峯寺 別殿〔和歌山県高野町〕にて、令和7年8月1日(金)～8月17日(日)の期間、展示していただきました。

目次

令和8年度 同窓会総会案内 …………… 2	学校のページ …………… 5	たのしいクラブ …………… 16～22
ご挨拶 同窓会会長 大谷 和正 …………… 2	令和7年度 会費納入者の皆様 …………… 6～7	同窓生の活躍 …………… 23
ご挨拶 理事長 北前 雅人 …………… 2	令和7年度 北から南から …………… 8～10	令和7年度同窓会総会が開催されました …… 24
退任ご挨拶 前校長 平岡 伸一郎 …………… 3	卒業生は今! 中本 浩さん …………… 11	伝言板・編集後記 …………… 24
就任ご挨拶 校長 前川 俊樹 …………… 3	部活顧問紹介 …………… 12～13	
令和7年度会務報告・収支決算表 …………… 4	クラス会 …………… 14	

令和8年度 同窓会総会案内

多くの会員の皆様の、同窓会総会へのご参加をお待ちしております。

平素は同窓会活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年度はホテルプラザオーサカで開催します。

年に1回の同窓会総会是非お越しいただき盛り上げてください。お待ちしております。

開催日 **令和8年6月21日(日)**

受付開始 午前10:30 開会 午前11:00

懇親会 午後 0:00 閉会 午後 2:00

会場 **シェラトン都ホテル大阪**(近鉄上本町下車)

☎06-6773-1111

会費 **今春卒業されたみなさんは無料ご招待!**

一般会員：7,000円 女子会員：5,000円

会員の同伴：5,000円 介護者：無料



懇親会では
少林寺拳法部による
演舞を予定しております!



少林寺拳法部は、インターハイで女子組演武の部で**優勝**(NHK賞受賞)、女子団体の部でも**優勝**(全国高等学校体育連盟会長賞・文部科学大臣賞受賞)しました!

総会出席の方は本誌綴じ込みのハガキでご連絡ください。**5月22日(金)まで**にご返信をお願いします。

- 返信ハガキをご投函して戴く時は、封筒のご氏名の下に記入しております**8桁の会員番号**が**記入必須**ですので宜しくお願い申し上げます。
- 必要記事を記載項目に添ってご記入下さい。
- 近況連絡欄には趣味・趣向等身近な情報をお知らせ下さい。(くろがね55号の「北から南から」に掲載します。)

同窓会会長挨拶



創立100周年に向けて

同窓会会長 **大谷 和正**

「くろがね54号」の発行にあたり、皆さまにご挨拶申し上げます。平素より同窓会活動に温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、私事ではございますが、本年私は84歳の年男となりました。「まだまだ若い者には負けん」と意気込んでおりますが、昨年、在校生の体育祭の応援に訪れた際、まぶしい日差しの下、若い力が一斉にトラックを駆け抜ける姿や、息の合った演技を目にし、「追いかけるのはやめておこう」と思わず苦笑いする場合もございました。それでも、若い力に触れると胸の奥に明るい風が吹き込むようで、こちらも自然と元気をもらえるものです。母校の未来は明るい、改めて実感しております。

本校はかつて「鉄道学校」として歩んだ歴史を持ち、多くの卒業生が今も鉄道関連の職場で活躍されています。今年度は、そうした先輩方と力を合わせ、在校生の鉄道研究部の活動をさ

らに充実させるべく、同窓会としても協力体制を強めてまいります。伝統のルールを未来へとつなぐ取り組みとして、皆さまのお力添えをお願い申し上げます。

また、若い世代の同窓生が参加しやすい環境づくりを目指し、「同窓会青年会準備会」を立ち上げました。“青年会”と言うと少々照れますが、世代を超えてつながる同窓会の新たな一歩として、大いに期待しております。そして、2年先の令和10年には母校は創立100周年を迎えます。100年という大きな節目を、皆さまとともに祝い、次の100年へとつなぐ記念の年にしたいと考えております。卒業生の皆さまにもご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本年6月21日には同窓会総会を開催いたします。久しぶりに顔を合わせ、語り合い、笑い合う貴重な機会です。私も、皆さまにお会いできるのを楽しみにしております。ぜひご出席くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健勝とご多幸をお祈りしつつ、くろがね本誌のご挨拶といたします。

「学校創立100周年記念行事企画は

次号のくろがね55号で発表します」



建学の精神に基づく教育を “継続”する

学校法人 大阪産業大学

理事長 **北前 雅人**

同窓会の皆様におかれましては、日頃より「産高」の教育活動ならびに学校運営に格別のご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本年1月に挙行いたしました令和7年度卒業式では、卒業生623名が晴れて巣立ちました。生徒たちは3年間の歩みの中で、学業はもとより、迷いや葛藤、仲間との衝突や和解など、かけがえのない経験を重ねてまいりました。答辞では、世界情勢や自然災害の報に触れつつ、日常を送れることの尊さを改めて実感したこと、そして夢を持ち続け、友人・家族への感謝を胸に、自らの可能性を信じて歩み続ける決意が語られました。

卒業生が充実した高校生活を送り、学びを修めることができましたのは、日々教育活動に尽力いただいている教職員をはじめ、多くの関係者の皆様、そして同窓会の皆様からの継続的なご支援の賜物であり、改めて心より感謝申し上げます。皆様からのご支援は、教育環境の整備や学校行事の充実を支える大きな力となっております。

生徒たちは部活動においても輝かしい活躍を見せてくれました。女子ダンス部は「高校ストリートダンス選手権2025」

で4年連続の決勝進出を果たし、3つの全国大会に出場するとともに、「全国高等学校ダンス部選手権」でもファイナルステージに進出しました。空手部は全国選抜大会予選で男女団体組手2種目の全国大会出場を決定しました。少林寺拳法部は全国高等学校総合体育大会（インターハイ）で女子組演武の部で優勝（NHK賞受賞）、女子団体の部でも優勝（全国高等学校体育連盟会長賞・文部科学大臣賞受賞）しました。サッカー部は創部初の全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に出場し、自転車競技部は大阪高校総合体育大会男子の部で優勝しました。鉄道研究部は全国高等学校鉄道模型コンテストで「ベストクオリティ賞」を受賞し、書道部は高野山競書大会で特別賞に入賞するなど、各部がそれぞれの舞台で成果を上げています。

新食堂棟に続き、新校舎建設も着実に進めており、生徒がより安全で快適な環境のもとで、伸びやかに学び挑戦できる学校づくりに取り組んでおります。令和10（2028）年度の創立100周年に向け、母校は新たな歴史を刻む準備を進めております。

近年、教育の現場では、知識の習得に加え、「自ら考え、選び、行動する力」が一層求められています。予測困難な時代を生き抜くことができるよう、今後も建学の精神「偉大なる平凡人たれ」に基づく教育を継続し、現代社会で活躍できる「人間力」を備えた人材を育成してまいります。結びに、同窓会の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

退任ご挨拶



令和7年度末所感

大阪産業大学附属高等学校

前校長 **平岡 伸一郎**

私ことこのたび、3月31日付けをもちまして本学園での教職員人生を全うし無事定年退職いたしました。昭和59年に本校に奉職してのち、大阪桐蔭で26年半、法人・大学で3年間、産大附属で12年半の42年間でした。本学園の有する4機関を渡り歩いたことは、私にとって何よりの自慢です。学園関係者の皆様、とりわけ同窓会の皆様には、在任中は格別のご厚誼ご支援を賜り誠に有り難く厚く御礼を申し上げます。

学園関係者の皆様のご理解とご支援のもと、キャンパス整備計画も順調に進みまして、昨年3月には食堂棟が完成し、これに続いて令和9年1月には新校舎と立体駐輪場が竣工いたします。更に2年後となりました令和10年度は「学園創立百周年」となります。学園発祥校として本校は、この創立百周年に向けてまたその後も皆様のご期待に添えるよう種々の教育活動に真摯に取り組んでまいります。

今後の本校の活躍を大いに期待していただき、今後とも変わらぬご支援とご協力の程重ねてお願い申し上げます。令和7年度末におけるご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

就任ご挨拶



令和8年度ご挨拶

大阪産業大学附属高等学校

校長 **前川 俊樹**

同窓会の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本校教育に格別のご高配とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

私は本年4月に校長に就任いたしました前川俊樹と申します。当時の大阪産業大学附属高等学校に入職し本年度で40年が経過しようとしています。その間、国際科の設置、男女共学制、校名に附属が入る校名変更などの様々な変動の時代を経て、本校とともに歩んでまいりました。本校に寄せる思いは、同窓会の皆様と同じであると感じています。

令和9年度には8階建ての新校舎（新東館）と立体駐輪場の竣工、令和10年度には「学園創立百周年」を迎えます。同窓会の皆様のお力添えを賜り、本校のさらなる発展に精一杯の努力をして参る所存です、今後とも変わらぬご支援、ご協力の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和7年度 会務報告

令和7年		
4月	3日(木)	入学式式典(入学生712名)
	14日(月)	郵便局等 残高証明書(15名) くろがね53号最終編集会議
5月	9日(金)	「くろがね53号」発送(24,869通)
	13日(火)	総会準備会①(12名)
	23日(金)	総会資料 議案書編集
	24日(土)	令和7年度後援会 懇親会 後援会総会
6月	1日(日)	校友会55周年記念式典参列
	4日(水)	くろがね53号返信ハガキの整理 参加者リストアップ
	10日(火)	総会準備委員会②(10名)
	21日(土)	総会準備と用品をホテルに運搬
	22日(日)	同窓会総会 参加56名
7月	10日(木)	郵貯定期預金の整理
	25日(金) 26日(土)	インターハイ出場 サッカー部応援
	29日(火)	軟式野球応援 vs 河南高校
8月	1日(金)	大和鉄道祭り・大学オープンキャンパス参加
9月	26日(金)	母校文化祭「梧桐祭」参加
	28日(日)	同窓会下期、編集会議①(13名)
10月	27日(月)	学校運営等意見交換 大阪産業大学・産大附属
	28日(火) 29日(水)	母校 体育祭1日目 鶴見緑地公園グラウンド
11月	1日(土)	後援会 養老先生講演 懇親会(ホテル青龍)
	2日(日)	バレーボール準決勝
	16日(日)	くろがね54号編集会議②(12名)
12月	13日(土)	大阪産大・産大附属高校合同クリスマスコンサート
	20日(土)	野球部 卒業生インタビュー

令和8年		
1月	14日(水)	学校法人 大学校友会訪問(3名、事務局長)
	18日(日)	くろがね編集会議・新年会懇親会(17名)
	20日(火)	パナソニック校方グラウンド 中本監督インタビュー
	21日(水)	産大附属卒業式(623名卒業)
	30日(金)	青年会発足準備会(9名)
2月	21日(土)	3校合同懇親会(7名) 大学校友会・大阪桐蔭高校同窓会・産業大学附属同窓会
3月	12日(木)	HP作成勉強会(4名)
	15日(日)	大阪桐蔭高校定期演奏会(4名)
	22日(日)	くろがね54号編集会議(15名)
	23日(月)	産大附属 吹奏楽定期演奏会

令和7年度 収支決算表

自 令和7年4月1日～至 令和8年3月31日

(単位:円)

費目	令和7年予算	令和7年実績	摘要
前年度繰越金	16,903,045	16,903,045	
入会金(1)	7,120,000	7,160,000	令和7年度定期入学 入会金
入会金(2)	30,000	30,000	過年度定期入学 入会金
年会費	650,000	574,000	年会費206名 永年会費7名
会報広告料	240,000	289,406	くろがね53、54号広告掲載分
受取利息	10,000	54,403	普通預金・定期預金利息
雑収入	550,000	470,000	寄付、ご祝儀、その他参加負担金
収入計	8,600,000	8,577,809	
合計	25,503,045	25,480,854	

(単位:円)

費目	令和7年予算	令和7年実績	摘要
会報発行53号	4,130,000	4,122,105	くろがね53号会報発行 諸経費
総会費	1,000,000	866,623	令和7年6月22日実施 ホテルプラザオーサカ
会議費	100,000	62,496	役員会・幹事会・会議等 に伴う諸費用
懇親会費	200,000	251,500	反省会・新年会・校友会等
活動費	1,000,000	1,025,566	助成金・お祝い金・奨励金等
同期会助成金	50,000	40,000	同期会等助成金
管理費	760,000	755,700	HP更新と管理等
通信費	60,000	47,139	郵送・電話料等
旅費交通費	200,000	192,756	会議開催等 (役員会・幹事会等)
慶弔費	20,000	8,140	慶弔費
事務用品費	130,000	75,319	事務用品・消耗品・文具等
支払手数料	20,000	18,095	受取人払い等
雑費	30,000	21,040	残高証明書・年賀等
予備費	250,000	0	
周年行事積立金	2,000,000	2,000,000	周年行事積み立て
支出計	9,950,000	9,486,479	
次年度繰越金	15,553,045	15,994,375	
合計	25,503,045	25,480,854	

上記のとおり報告いたします。(令和8年3月31日現在)

会員データ

(令和8年4月1日現在)

- 卒業生数 59,150名
- 重複卒業生数 423名(中・高卒業)
- 発行数 25,000部

幹事さん大募集中!

ただいま、同窓会幹事さんを募集しています。

連絡先 090-8826-3636(大谷)
090-2341-0423(田邊)

募集人員: 女子5名程度/男子5名程度
お世話の内容: 年4回程度の出席(約2時間)

Facebookへお誘い

母校の情報・クラブ活動の速報を皆さんと共感しませんか。Facebookの自己紹介に「大阪産大附属高等学校に在学して居ました」を必ず入力ください。

管理者:S35年卒 大谷 和正



学校のページ

高校在校生1,906名に（在籍数の確認は4月1日現在）

令和8年2月10日と17日に入学試験を実施しました。専願入試入学者552名、併願入試入学者61名、合計613名の方にご入学いただき、全体の在籍者数は1,906名となりました。

また、女子の入学者数は専願、併願合わせて137名となりました（入学者の女子比率は22.3%）。

この結果、普通科特進コース4クラス、進学コースは9クラス、スポーツコース2クラス、国際科グローバルコース2クラス、情報コミュニケーションコース1クラスとなり、合わせて計18クラスとなりました。

【各コースの入学者数】

AS	AI	AII	U	P	G	C	全体
27 (4)	27 (5)	68 (18)	341 (85)	80 (-)	60 (24)	10 (1)	613 (137)

（ ）内は女子内数 Pは男子のみ募集

生徒募集にご協力を！

ご家族またはお近くに受験を予定されている方がおられましたら、ぜひ母校の受験をお勧めいただきますようよろしくお願い申し上げます。

また、新年度を迎えた校内では、生徒たちが勉強やクラブ活動に取り組んでいます。

同窓会の皆さん、是非一度母校へお立ち寄りいただき、後輩たちの活動をご覧ください。

各種証明書類の発行について

各種証明書は 事務部に発行します。

- 窓口ですぐにお渡しできないものもありますので、来校される場合は、事前にご確認ください。

※すぐにお渡しできるのもであっても場合によってはお時間を要する場合があります

- ＜すぐにお渡しできるもの＞ 卒業証明書 等
- ＜すぐにお渡しできないもの＞ 調査書、成績証明書、単位修得証明書、英文の証明書類 等

- 郵送希望の場合は、次の①、②、③を同封して、事務部にお申し込みください。

なお、返信用の封筒は不要です。

- ①証明書発行願（ホームページからダウンロードできます。）
- ②手数料と送料の合計金額の切手
- ③本人確認書（運転免許証等）の写し

＜手数料＞ 卒業証明書、成績証明書、単位修得証明書：100円
調査書：200円 英文卒業証明書：300円
英文成績証明書：500円
各一通あたりの手数料です。

詳しくは、大阪産業大学附属高等学校ホームページの「卒業生の方」から「各証明書の発行について」お進みいただき、ご確認ください。

- 窓口受付時間 平日8：45～16：30、土曜日8：45～13：00

※学校行事の都合で臨時休校となる場合がありますので、ご注意ください。

ご不明な点は事務部までお問い合わせください。

TEL. 06-6939-1491 (代)

第80回梧桐祭

10月30日(金) 開催予定!

※状況により日程が変更される場合があります

進路指導より

令和7年度卒業生の進路状況と大学合格実績は、下表の通りです。進路状況については、4年制大学や短期大学に進学した生徒は全体の86%でした。専門学校に進学した生徒は全体の9%でした。

また、大学合格実績につきましては、国公立大学に現役で17名が合格しました。大阪産業大学への入学者は153名でした。今年度も産大特別推薦説明会（7月）に加え、産大学部学科説明会（6月）を実施するなど、高大連携を強化してきました。今後もなお一層、大阪産業大学との高大連携の強化を図っていきたくております。

今後も一人一人の生徒が自らに適した進路を選択し、将来の活躍に繋げることが出来るように指導していきたくて考えております。

（進路指導部）

令和7年度卒業生進路状況

項目	科	普通科			国際科	合計
		特進	進学	スポーツ	グローバル	
卒業生数		143	355	77	48	623
進学	大 学	130	282	67	39	518
	短 大		14		5	19
	専 門 学 校	7	47	6	2	62
	そ の 他	4	6			10
	計	141	349	73	46	609
就職	官 公 庁		1			1
	運 輸 関 係					
	金 融 関 係					
	建 設 関 係			1		1
	製 造 関 係	1		1		2
	販 売 関 係					
	サ ー ビ ス	1	2	1	1	5
	家 業 ・ そ の 他		3	1	1	5
計	2	6	4	2	14	

令和8年度入試 大学別合格状況と過去実績

合格者数は延べ数

大学名	合格者数		
	令和8年度入試	令和7年度入試	令和6年度入試
大阪産業大学	267	153	238
神戸大学	1		
大阪公立大学	1		
奈良女子大学	1		
京都工芸繊維大学			1
神戸市外国語大学	1		
滋賀大学	2		
和歌山大学			1
大阪教育大学			3
奈良教育大学			1
兵庫教育大学			1
兵庫県立大学	1	1	1
滋賀県立大学			1
奈良県立大学			1
福知山公立大学		1	1
岡山大学		1	
熊本大学		1	
香川大学	1	1	1
愛媛大学		1	
山口大学		1	
島根大学	3	2	2
高知大学	1	1	
高知工科大学	1		
富山大学	1		
長野県立大学	1		
愛知県立大学			1
広島市立大学			1
北見工業大学	2	1	
国公立大学計	17	11	16
関西大学	19	16	23
関西学院大学	21	8	32
同志社大学	1	3	3
立命館大学	6	7	13
関関同立計	47	34	71
京都産業大学	36	19	37
近畿大学	34	80	65
甲南大学	4		2
龍谷大学	53	102	56
産近甲龍計	127	201	160
関西外国語大学	24	26	24
京都外国語大学	13	8	3
佛光大学	10	12	12
計	47	46	39

令和7年度 会費納入者の皆様

(数字は卒業年度)

【永年会費】

平成30年度

S 24 大道 進
S 31 寺前 章
S 35 大谷 和正

令和元年度

S 23 畑 昌三
S 23 小池 明雄
S 31 福岡 四郎
S 33 西野 明
S 35 井上 圭司
S 35 川口 正徳
S 53 勇 浩司
H 5 川村 光雄

令和2年度

S 29 上殿 貞義
S 33 道上 武男
S 39 亀川 清吉
S 41 春田 誠一
S 41 竹本 秀一
S 45 市橋 守
S 50 後山 弘義
S 52 田中 信良
S 56 西川 隆朗
S 57 河合 富夫
S 60 千葉 忠隆
S 62 義久 高司
H 2 堀川 安晴

令和3年度

S 21 山下 捨夫
S 30 勇上 隆司

S 31 前西 勝治
S 33 氏本 徳博
S 35 青木 治雄
S 35 木村 大成
S 35 田村 泰広
S 36 波多野利信

S 38 梶原 勝
S 39 辻野 孝治
S 40 田邊 正喜
S 41 伊藤 圭郎
S 41 大槻 芳久
S 41 内藤 和男
S 43 田中 逸夫
S 44 竹本 秀一
S 49 上田 正一
S 53 岡田 光司
S 56 中村 祐一
S 56 福岡 進一
S 57 玉置 正雄
H 1 早坂 辰巳

令和4年度

S 34 矢田 勲
S 34 小川 和彦
S 35 半野 三夫
S 38 中屋 兆二
S 38 菊一憲司郎
S 40 村中多位剛
S 41 原田 重雄
S 56 東野 武久
S 61 竹本 勲
S 62 遠藤 敬

H 22 内山 啓

令和5年度

S 30 上田 直忠
S 33 小川 和彦
S 38 松村陽一郎
S 43 鈴木 昇
S 43 福山 力
S 45 吉峯 一光
S 60 草場 光博
H 26 木村 洸凱

令和6年度

S 36 堀田 資郎
S 44 吉本 正志
S 47 一貫坂 彰
S 57 小島総一郎

令和7年度

S 34 森 賢治
S 39 金村 光浩
S 42 光本 好雄
S 48 蔵田 誠
S 55 坂本 秀樹
S 57 大平 信之
H 22 中尾 彰宏

【令和7年度年会費】

S 20 野坂 正弘
S 20 樋口 文雄
S 21 谷勝 光雄
S 24 大角 実
S 29 中村 順一
S 30 松尾 省三

S 30 栄元 利彦
S 31 乾 勝
S 31 中野 修
S 32 高折 秀夫
S 32 森本 勝之
S 33 西川 景朗
S 33 田高田登二
S 33 井澤 眞司
S 33 北江 裕
S 33 柘田 清

S 34 村上 喜信
S 34 浦東 武士
S 34 野村 洋吉
S 34 松井 道一
S 34 塩飽 利一
S 34 東 輝一
S 34 久野 良夫
S 34 佐本 義一
S 34 竹田 辰男
S 34 柴田 輝雄

S 34 若木 愿
S 34 古川 正照
S 34 高瀬 光弘
S 34 浦東 武士
S 35 大谷 和正
S 35 竹中 純雄
S 35 居川 和敏
S 35 安井 宏一
S 35 八木 孝夫
S 35 中村 文昭
S 35 荒川 達夫
S 35 山本 勝紀

S 35 宮崎 宗仁
S 35 大槻 雅弘
S 35 霜田 勝敏
S 35 中村 増一
S 36 谷所 勲
S 36 黒田 健一
S 36 大越 博明
S 36 山田 卓雄
S 36 谷所 昭三

S 36 出立 末男
S 36 奥井 康弘
S 37 中澤 章
S 37 畠山眞一郎
S 37 小林 茂
S 37 石寄 武
S 37 塚 眞次
S 37 森田 康正
S 37 近藤 義雄
S 37 松浦 専二

S 38 戸梶 純司
S 38 北野 修
S 38 福本 実
S 38 横山 弘毅
S 38 木村 桂治
S 38 中村 秀樹
S 39 相賀 勝
S 39 治良 輝男
S 39 山岡 鉄昭
S 39 柏木 正

S 39 伊藤 利雄
S 39 西野 勝
S 40 白井喜代和
S 40 西尾 峯継
S 40 鷲 幸雄
S 40 小林 秀夫
S 41 伊藤 圭郎
S 41 後藤田 満
S 41 山本 浩之
S 41 西奥 文男

S 41 神戸 紀侑
S 41 井上 正章
S 41 美内 照男
S 41 多田 光一
S 41 玉川 照夫
S 41 南村 吉秀
S 41 石田 政雄
S 42 天野 次郎
S 42 佐藤 孝一
S 42 木村 良廣
S 42 佐藤 邦夫

S 43 大島 容一	S 47 中岡 努	S 52 木村 庄一	S 61 海老 智史	H 17 山本 晃守
S 43 中込 博文	S 47 山添 司	S 52 村島 勝	S 61 竹本 勲	H 20 川尻 利幸
S 43 橋本 博光	S 47 宮嶋 芳人	S 53 前田 博文	S 61 森岡 秀行	H 20 片本 裕
S 43 西田 菅男	S 47 森岡 保	S 53 米谷伊佐夫	S 61 好多 英次	H 22 山本 貴大
S 43 山田 哲雄	S 48 吉田 潤二	S 54 市場 孝士	S 62 吉田 政之	H 24 米澤 秀一
S 43 小西 利隆	S 48 西尾 明憲	S 54 上出 昇栄	S 62 佐藤 秀文	H 26 仲前 湧斗
S 44 久富 明雄	S 48 三宅 文夫	S 54 田淵 精一	S 62 井上 憲文	H 26 有田 照
S 44 奥田 一美	S 48 畑尻 幸一	S 54 森 文彦	S 62 河村 美雄	H 26 大橋 龍一
S 45 岡野 和也	S 48 堀江 光治	S 55 山中 伸治	S 62 浅井 剛	H 28 奥村 元
S 45 岡崎 昭雄	S 48 藤戸 詳二	S 55 船曳 安範	S 63 大工裕一郎	H 25 中村 勇太
S 45 岡部 訓三	S 48 東口 進	S 56 東野 武久	H元 和田 修二	H 26 有田 照
S 45 由元 逸次	S 48 土手下正明	S 56 西川 一孝	H 2 居川彰次郎	H 26 大橋 龍一
S 45 江南 利秋	S 48 福本 勉	S 56 棚家 雅一	H 2 森脇 幸典	H 26 西岡 龍星
S 45 倉 猛	S 48 武田 好司	S 57 竹井 宏和	H 3 青木 龍我	H 28 奥村 元
S 46 前川 豊	S 48 南 昌宏	S 57 鈴木 英孝	H 5 本田 忠行	H 30 矢田 勲
S 46 草野 勇	S 49 阪東 勇	S 57 炭本 勝堅	H 5 東野 稔	H 31 月波 誠稀
S 46 樋上 千壽	S 49 奥野 治男	S 57 峰本 耕治	H 5 小池 大祐	R 2 山田起理也
S 46 辻 修	S 49 中瀬 知春	S 57 河野 通宜	H 6 遠藤 智秋	R 3 青木 龍我
S 46 近川 吉延	S 49 米田 洋一	S 58 大城 成憲	H 8 大久達之助	R 3 峰本 陽平
S 46 田中 識章	S 49 北畑 正	S 58 丸岡 光弘	H 10 大木 喬	R 6 多田 昌太
S 46 立田 龍助	S 49 織田 英男	S 58 山本 忠史	H 11 石橋 晴誠	R 6 高野 将臣
S 46 田中 壽一	S 50 土岐 恭生	S 58 為島 勝行	H 11 美馬 佑亮	
S 47 一貫坂 彰	S 51 中山 伸治	S 59 望月 常彦	H 13 月波 誠稀	
S 47 金谷 友晴	S 51 池永 雅昭	S 60 西田 文彦	H 14 山中 一史	
S 47 上武 秀幸	S 52 青野 康雄	S 60 中川 理	H 15 水野 貴志	



① 例年通りの年会費

② 年齢区分で一括会費を永年会費としました。

[会費]

① 年会費 2,000 円

② 永年会費卒業後5年経過 ~ 50 歳まで 50,000 円
50 歳 ~ 70 歳まで 30,000 円
70 歳 ~ 90 歳まで 20,000 円

* 年齢は既存年の4月1日から起算して、90 歳以上の方は、会費を免除する。

年会費と永年会費の選択は、二者択一とする。

ただし、準会員が資格を喪失した場合、入会金を返却しないものとする。

(同窓会 会則 第 24 条)

会費の振込方法は、同封しております、「**払込取扱票**」の用紙に

・年会費 ・永年会費 いずれかに**✓**印を入れて、選択された金額を記入し、郵便局 ATM 機械を利用して、お振込みをお願いします。

* 振込用紙は、会員の専用振込用紙です。領収書は大切に保管して下さい。

振り込まれた際を受領書(郵便局発行)が領収書になります。

改めて領収書は発行いたしませんのでご了承下さい。(銀行は不可です。)

(郵便局 ATM 機の振込窓口は、営業時間外でも受け付け可能です。)

正会員となってから5年間に限り、年会費の納入を免除します。

会費の納入方法は 2通りあります

多くの同窓会会員の皆様から年会費をお振込みしていただきありがとうございました。

会員の有志には数年分(永年会費)をまとめてお振込みをいただきました。感謝申し上げます。

年会費は、同窓会の運営上とても大切な財源になっています。

年会費をお忘れの方にはぜひお振込願いますよう何卒よろしく願い申し上げます。

同窓会会長 大谷 和正



* 郵便局振込票を参考にお名前を掲載させていただきましたが、掲載漏れやフォントの特性上旧漢字が正しく表示されていない方があるかもしれません。ご容赦下さい。



令和7年度

北から 南から



このコーナーでは、会員のみなさんからの「メッセージ」をできるだけ多くいただけるよう願っています。総会に出席できる方が限られていますので、「くろがね」紙面上に、欠席された方の「メッセージ」を紹介し、交流を深めましょう。「こんな話」など、投稿も大歓迎です。(編集委員会)



S 23年運輸科卒 堺市

畑 昌三

腰痛のため、週1日のヘルパー介護を受け、週2回の訪問鍼灸治療を、それぞれ長期間受けているため、1人では殆んど外出することができない生活しています。

S 29年E科卒 枚方市

中村 順一

友人の癌に対する薬の副作用の性か、血圧が高くなりフラフラの気分です。胸椎骨折の予後養生中ですのでチョット参加は…12月で90才になります。

S 30年業務科卒

京都府乙訓郡大山崎町

松尾 省三

毎日元気で暮らしています。

S 33年機械科卒 奈良県奈良市

西川 景朗

くろがね53号ありがとうございます。奈良で百姓しています。(60α程度)

S 34年機械科卒 大阪市

吉岡 秀春

同期、ソフト部の皆さん、お元気ですか。S 34年機械科卒業です。くろがね毎年楽しみに拝読しております。

S 34年業務科卒 大阪市

塩飽 利一

昨年はアメリカ在住の娘と一緒に大阪場ホールで1万人の第九を歌いました。今年も応募しています。抽せんで当たります様に。

S 34年電気科卒

奈良県北葛城郡上牧町

古川 正照

最近入院することが、多くなり通院と入院の繰り返しで遅くなりました。

S 35年業務科卒 京都府京都市

大谷 和正

令和10年母校創100年に全国鉄道ファン卒業生「乗鉄」「撮鉄」「模型鉄」さん産大付属高校「鉄研部」に集合しませんか。

S 35年業務科卒 滋賀県大津市

木村 大成

くろがね53号有難う御座います。この機関誌の冊子は最初に発行された払込票はA4タイプでしたが、次第に記事量が増加して、B3タイプとなりましたが保存に問題があり、50号発行を機会にA4タイプで保存に適して活用し易い事が実証され、これからも継続して豊富な記事を掲載して戴きますようお願いします。

S 35年業務科卒 宮城県石巻市

竹中 純雄

体調も心臓が悪いので思わしくなくて遠出は無理ですので、皆様にはお目にかかり、お話ししたいのですけれども足腰も弱って来ますので欠席とさせていただきます。皆様によろしくお伝え下さい。



S 35年業務科卒 奈良県奈良市

水口 洪二

「くろがね」ありがとうございます。拝見しました。在校生の皆さん、今日より明日を目指し頑張ってください。

S 35年機械科卒 鳥取県鳥取市

山本 勝紀

くろがねで母校の発展を喜んでいきます。

S 36年業務科卒

京都府久世郡久御山町

黒田 健一

遠花火あの時のぼく今の俺 健一 くろがねVol.53 2025 Mayの表紙を見ながらしばし校門の佇まいに思いを馳せました。

S 36年土木科卒 箕面市

大越 博明

くろがね53号ありがとうございます。今後共、日常生活に必要な移動＝公共交通の充実に努めてまいります。

S 37年土木科卒 京都府長岡京市

中澤 章

機関紙「くろがねVol.53」の掲載の新校舎完成予想図を拝見しましてびっくり仰天!!です。私達時代の校舎は木造二階建の練兵舎の様でした。それが今ではとても懐かしいです。

S 37年土木科卒 兵庫県宝塚市

森田 康正

くろがね53号ありがとうございます。S 37年D1の皆様お元気でお過ごしですか。傘寿を越えて、次は米寿でしょうか、創立100周年の頃ですね。私は毎日晴耕雨読に暮らしています。TVではトラと翔平と高市の活躍が楽しみで、もう一つは株高も見ものですね。年末までに6万?は行くかもですね。

S 37年機械科卒 京都府宇治市

前川 勝行

現在もクラス仲間4~5名で飲み会・ゴルフ小旅行を楽しんでいます。大阪産大の発展を大変嬉しく思っています。

S 38年業務科卒 高槻市

福本 実

くろがね53号楽しく読ませて頂きました。令和9年には立派な校舎が建築されるイメージ図を見て我が母校が増々発展する喜びを感じました。

S 38年機械科卒 吹田市

戸梶 純司

会報「くろがね」有難うございます。同窓生の皆さんお元気ですか。私はまだ現役でぼちぼち頑張っています。週末には菜園も楽しんでおります。毎回「北から南から」のお便りを楽しみ拝見しています。また、部活動の皆様の活躍ぶりに大変嬉しく頼もしく思っています。今後も、母校の益々の発展と同窓生皆様のご健勝をお祈りします。

S 39年機械科卒 大阪市

上殿 貞義

人生、一年一年が勝負のようで体力的に大分弱くなって来ました。今年も連絡頂き出席出来る喜びを感じます。御苦労さんです。皆さんに会える事を楽しみにしております。

S 40年業務科卒 大阪市

白井 喜代和

「くろがね」の送付ありがとうございます。母校の益々の御発展を祈念いたします。今年79才になりました。元気に過ごしております。

S 41年自動車科卒 堺市

後藤田 満

S 41年、自動車科卒業から航空自衛隊3年勤務。その後、大阪八尾空港でセスナ機整備士として64才まで勤め、73才まで航空整備士養成学校で働く、長い整備士人生づくめ人生。その苦楽を思い出すこの頃です。

S 41年電気科卒 兵庫県伊丹市

南村 吉秀

いつもお世話になります。いつも「くろがね」楽しみしております。

S 42年自動車科卒 兵庫県西宮市

光本 好雄

僕に人間としての生き方、人間性を教えてくれた学校でした。校長先生他色々とお世話になりました。ありがとうございました。

S 44年機械科卒 守口市

久富 明雄

毎年、楽しみにしている同窓会会報誌「くろがね」が今年も我が家に届きました。「くろがね」編集部のみなさん、ありがとうございます。私も鉄高の門をくぐって早いもので60年が経過しました。クラスメイトのみんな「老春（オイハル）」時代を元気に過ごしているのかな。私は夏の野球部の応援と冬のラグビー部の応援に毎年欠かさず観戦に行くのを楽しみにしています。今年も野球部の控え選手の皆さんと一緒に記念写真を撮ってもらい大へん嬉しく、人生の思い出の1ページになりました。甲子園や花園で我が後輩たちが大活躍する姿を見たいですね。鉄高魂いや産大高魂大いに発揮してください。これからも「偉大なる平凡人たれ」を目指して、元気に毎日を過して行きたいです。

S 45年普通科卒 奈良県橿原市

岡野 和也

毎度大変お世話になりありがとうございます。払込票にも記入しています。F 2クラスから2名も叙勲者が出て、とても嬉しく思っています。クラスメート久しぶりに会いましょう。連絡下さいネ。

S 46年土木建築科卒 高槻市

大段 哲哉

72才を超え未だ現役でフルタイムで勤務しています。今後も技術伝承で少しでも貢献できたらと勤めて行きます。

S 46年電気科卒 千葉県柏市

田中 識章

家族のすすめで電気科に入学しました。しかし、生涯一度も電気関する仕事はしませんでした。

S 47年普通科卒 堺市

金谷 友晴

今回は仕事で欠席しますがクラス会クラブ訪問は、やりたいと思っています。一貫阪君、お疲れ様です。クラス会の準備してますヨ！

S 47年普通科卒 兵庫県宝塚市

宮嶋 芳人

役員のみな様、くろがねをいつもありがとうございます。楽しみにしています。

S 48年機械科卒 兵庫県尼崎市

西尾 明憲

残念、日曜日は仕事で同窓会いけません。当治療院の患者さん、プロボクサー横山君、東洋太平洋チャンピオンになりました。治療家としてスポンサーの1人として、うれしく思います。

S 48年商業科卒 貝塚市

三宅 文夫

「くろがね」のスタッフの皆様ありがとうございます。今回は忘れずに〔年会費〕お振り込みました。53号で、48年M卒の西尾君が私を覚えてますよとの記事を見て、吉田君と3人で会いたく思います。阪神Tが優勝したら？パレード見に行くので、その時は、吉田君に連絡します。今は岸和田祭りで、頭がいっぱいですが。

S 51年電気科卒 高槻市

池永 雅昭

国鉄～JRと車掌をしていました鉄道研究部OBです。

S 52年土木科卒 守口市

青野 康雄

くろがね楽しみにしています。



S 52年普通科卒 大阪市

木村 庄一

多くの卒業生様の御活躍を誓ります。また僕は独身のままで今迄に至ります。これからも黒金の読者としても大阪鉄道高校のこれからを見てゆきたいです。南洋守の町会では、いまだに10町会の体育部長と防災リーダーです。あと三十年来にせまる南洋トラフ地震にお気を付け下さい。では。

S 54年電気科卒 奈良県生駒市

森 文彦

一昨年に親しい同級生と恩師鈴木博先生の喜寿のお祝をささやかながらさせていただきます。先生いつまでもお元気で。

S 56年E科卒 富田林市

東野 武久

S 56年E卒の東野です。田中一夫先生、お元気ですか? 「くろがね」ありがとうございます。

S 57年土木科卒 奈良県大和郡山市

竹井 宏和

くろがねありがとうございます。食堂が新しくなったとのこと。在学中のハムカツ定食、黄色いめんのソバがなつかしいです。今後も「偉大なる平凡人たれ」めざします。

S 58年商業科卒 兵庫県伊丹市

大城 成憲

同窓会が盛り上がりますようお祈りに到します。

S 60年E科卒 大阪市

西田 文彦

39歳から55歳まで、某医師会の職員をしてましたが、自身の可能性を信じて一念発起し、55歳からバスの運転士として働き出し、あっと言う間に3年が経過しました。くろがねをいつも楽しみにしています。在学中はサッカー部に所属していました。

S 62年機械科卒 四條畷市

吉田 政之

くろがね誌どうもありがとうございます。吉村先生、太田先生、吉田先生お元気でしょうか同窓会総会に来て下さい。若年の方も参加してください。同窓会総会を発展させましょう。

H 10年自動車科卒 枚方市

大木 喬

毎度ながら、観光ネタとか、そういった話をしていきたいのでよろしくお願ひします。ドラマ、音楽ネタもよろしくお願ひします。P.S. 琵琶湖周航の歌は観光ネタの盛り上がりになりますね。

H 20年普通科卒 兵庫県芦屋市

片本 裕

いつもお世話になり、誠にありがとうございます。お陰様で元気に過ごしております。皆様の益々のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

H 25年普通科卒 大阪市

石島 大式

卒業して12年余り、時折、先生方や友だちのことが思い出されます。今までに出会った人たちのご恩に感謝し、初心を忘れずに歩んでいきます。同窓会に参加する機会がありませんが、一度でも出席してみたいです。

H 26年普通科卒 枚方市

大橋 龍一

施行管理士を目指して頑張っています。



NEC NEC販売特約店
 コミュニケーションサーバ (UNIVERGE)、
 セキュリティシステム、PCサーバ (Express5800)
 LAN、WAN、ワイヤレスLAN、ネットワークの設計、販売、施工、保守

タカギエレクトロニクス株式会社
 代表取締役 高木 健

本 社 大阪市中央区北浜4丁目7番19号 (住友ビル3号館)
 TEL. (06) 6209-3331
 東京支店 東京都千代田区内神田1丁目17番9号 (TCUビル)
 TEL. (03) 6273-7361

和洋庭園・設計施工・管理
三木梅香園株式会社
 代表取締役
 三木 康生

〒547-0035 大阪市平野区西脇1丁目4番3-105号
 TEL. 06-6701-7507 FAX. 06-6701-1200
 〒581-0864 大阪府八尾市山畑376番地
 TEL. 072-941-0578 FAX. 072-943-7273 携帯 090-4493-7626
 E-mail : miki-baikouen@herb.ocn.ne.jp

食で学校、職場を支える。
 食堂運営は経営戦略です

Best pals
 with your smile

食堂運営にお困りの際はお気軽にご相談ください
<https://www.bestpals.co.jp>

有限会社 春田自動車

取締役会長 春田誠一 

バン・トラック商用車プロショップ

 大阪市西成区南津守5-9-27
 TEL:06-6659-2215
<http://harutacars.co.jp/>

oyodo CORPORATION

株式会社 オオヨドコーポレーション
 〒574-0041 大阪府大東市浪町 B-22
 TEL : 072-872-1861 FAX : 072-872-1524
 URL : <https://www.ovodo.co.jp>
 総合建設業 (建築・土木工事の設計施工)
 衛生害虫防除・小動物及び鳥害対策・電力設備等防災対策事業
 ゴルフ場運営事業

社会福祉法人真清福祉会
 (保育園・老人ホーム運営)

理事長 合田 裕実

〒572-0055
 寝屋川市御幸東町 9-2
 Tel:0728271333
 Phone:09090413094
 gouda-s@proof.ocn.ne.jp

卒業生は **今!**

パナソニック野球部監督 **中本 浩** (なかもと ひろし) さん
昭和60年3月 普通科卒業



高校での3年間の経験が、今の自分をつくった

本気で野球と向き合うために選んだ場所

— 大阪産業大学附属高校野球部に入部された理由を教えてください。

中本さん:本気で野球に打ち込みたい、その一心でした。当時から厳しいことで知られていたチームでしたが、「ここで自分を鍛えたい」と思い入部を決めました。簡単な道ではないと分かっていたのですが、その分、自分を大きく成長させてくれる環境だと感じていました。

厳しさの中にあつた“本物の指導”

— 当時の山本監督との思い出は?

中本さん:本当に厳しい方でした。ただ、その厳しさの中には常に選手への想いがありました。技術だけでなく、「人としてどうあるべきか」を徹底的に教えていただきました。当時としては珍しい月曜日は休みにしてくれたリアメとムチを上手く使い分けてくれていたね。当時は必死でついていくのがやっとでしたが、その教えは今でも自分の中にしっかり残っています。

忘れられない大阪予選—桜ノ宮戦、そしてPL学園戦

— 高校時代で印象に残っている試合はありますか?

中本さん:高校3年最後の大阪予選の準決勝、桜ノ宮戦と決勝のPL学園戦は今でも鮮明に覚えています。準決勝・桜ノ宮戦。
一球一球に張り詰めた緊張感の中、チーム全員が必死に食らいついていく。ミスが許されない場面が続く中で、「絶対に勝ちたい」という想いで延長15回を戦っていました。ベンチもスタンドも一体となったあの空気は、今でも忘れられません。そして決勝・PL学園戦。
当時、全国でも圧倒的な強さを誇っていた存在です。グラウンドに立った瞬間から、これまでとは違う空気を感じました。清原・桑田選手をはじめPL学園の実力を肌で感じながらも、自分たちがどこまで通用するのか、最後まで諦めずに挑み続けました。結果以上に、あの舞台での経験が、自分を大きく成長させてくれました。あの経験があったからこそ、「もっと上を目指したい」と本気で思えたんだと思います。

原点は「あの夏」にある

— 高校時代の経験は現在にどう活かしていますか?

中本さん:あの頃に叩き込まれた「最後までやり抜く力」と

「チームのために行動する姿勢」は、今の自分の土台です。苦しい場面でも逃げない。その積み重ねが、今の自分につながっています。

勝利の先にある「人としての成長」

— 現在、パナソニック野球部の監督として大切にしていることは?

中本さん:勝つことはもちろん大事ですが、それ以上に人としての成長を大切にしています。挨拶や掃除を丁寧にすること、他人のせいにするのではなく自責で行動すること。社会人野球は“企業人”としての側面もあります。野球を通じて、社会で通用する人材を育てること。それが自分の役割だと思っています。

後輩たちへ

— メッセージをお願いします。

中本さん:高校時代の努力は必ず将来につながります。今この瞬間に全力で向き合うことが、自分の未来を切り拓きます。五感を鍛え六感を活かすこと。自分を信じて、挑戦し続けてください。

対談を終えて

高校3年生最後の夏の大会の試合の話になると、中本さんの表情が少しだけ変わった。静かな語り口の中に、当時の緊張感や悔しさが今も鮮明に残っていることが伝わってくる。

桜ノ宮戦での延長15回の死闘での極限の集中、そしてPL学園という絶対的な存在に挑んだ決勝戦。その一つひとつの経験が、中本さんの中で「原点」として息づいているのだろう。厳しさの中で得たものは、単なる勝敗ではない。

最後までやり抜く力、仲間のために戦う姿勢、そして自分を信じる力——。

それらすべてが、今「人を育てる監督」としての姿につながっている。

中本さんの歩みは、まさに本校が誇る“卒業生の今”そのものであると感じました。

～警備員募集中～
一緒に **航海に出よう**
年齢・経験 不問! どなたでも大歓迎!
代表取締役 **赤嶺 晴久** (元大阪産業大学附属高校 後援会会長)
株式会社アルゴセキュリティ
〒550-0002 大阪市西区江戸堀3丁目3番1号
TEL:06-6479-5544 FAX:06-6479-5545
岡山営業所 姫路営業所 京都営業所



顧問に聞きました!!

演劇部顧問
合田 早加江先生

部活での一つひとつの挑戦が 未来を豊かにする

——演劇部の顧問になられたきっかけを教えてください。

合田先生：実は私自身、演劇は未経験でした。産休育児休業に入られた先生に代わり顧問を引き受けました。最初は分からないことばかりで、他校に出向き指導を受けながら学び続けてきました。その経験が糧となり、今では高校演劇連盟の常任委員を務めさせていただいています。

——演劇部の活動の特徴を教えてください。

合田先生：部員全員と一緒に考えテーマを決め、年間で約7作品を創り上げています。台本づくりから演出、表現までを自分たちで考えることで、主体性や協働する力が自然と身についていきます。

——指導の中で印象に残っていることはありますか？

合田先生：人前で話すことが苦手で、最初は声も出せなかったような生徒が、卒業時には堂々と舞台に立ち、自分の言葉でしっかり話せるようになる。その変化を何度も見てきました。ふとしたきっかけで自信が芽生え、一気に成長する瞬間に立ち会えることは、何よりの喜びであり、大きな感動です。

——生徒たちへの想いをお願いします。

合田先生：演劇を通じて身につくのは表現力だけでなく、人と向き合う力です。相手を理解し、自分の想いを伝えることができる、コミュニケーション力のある大人になってほしい。そして周りから「愛される人」に成長してほしいと願っています。

——最後に一言お願いします。

合田先生：演劇は仲間とともに創り上げるものです。その過程で得られる経験や絆は、一生の財産になります。部活動での一つひとつの挑戦が、生徒たちの未来を豊かにしてくれると信じています。

対談を終えて

未経験から挑戦し続けてこられた合田先生の言葉には、強い覚悟と情熱が感じられました。生徒の可能性を信じ、その成長の瞬間に心から喜ばれている姿がとても印象的でした。演劇という舞台を通じて「人間力」を育てるという想いは、これからの時代においてますます重要であり、多くの人の心に響くものだと感じました。

問 紹 介



顧問に聞きました!!

書道で培った力を活かして 社会で活躍してほしい



書道部顧問
石橋 恵美先生

——書道との出会いを教えてください。

石橋先生：小学生の頃に習字を始めたのがきっかけです。最初は思うように書けず悔しい思いも多かったのですが、続けるうちに少しずつ上達していく喜びを感じるようになりました。その積み重ねが今につながり、師範免許の取得にも至りました。

——先生にとって書道とはどのような存在ですか？

石橋先生：書道は単なる習字ではなく、自分の内面を表現する“アート”だと感じています。一筆一筆に想いを込めることで、観る人の心に響き、感動を生むことができる。そのためにも基本を大切にすることを何より重視しています。

——指導で大切にされていることは？

石橋先生：真面目にコツコツと努力する姿勢です。すぐに結果が出なくても続けることの大切さを伝えたい。これまで多くの生徒を見てきましたが、ある瞬間に“やる気のスイッチ”が入る場面に何度も立ち会ってきました。その瞬間から表情や筆の運びが変わり、驚くほど成長していく。その姿には毎回心を打たれ、指導する側でありながら大きな感動をもらっています。

——生徒たちへの想いをお願いします。

石橋先生：書道で培った集中力や継続力は、将来必ず役に立ちます。高校卒業後も社会で活躍できるような人になってほしい。そのための土台づくりを、日々の部活動を通じて支えていきたいと思っています。

——最後に一言お願いします。

石橋先生：書道は自分と向き合う時間でもあります。その中で得た気づきや成長が、生徒たちの人生をより豊かにしてくれると嬉しいです。

対談を終えて

静かに言葉を紡ぐ石橋先生の姿から、積み重ねてこられた深い信念と温かさを感じました。生徒一人ひとりの小さな変化を見逃さず、その成長に心から感動されている姿勢がとても印象的でした。書道という枠を超え、「人を育てる」という想いが強く伝わってきました。

クラス会 [三四会] 70年の絆を大事に

15歳で出会って、今や何と85歳。70年間を経てのクラス会ですが、流石に一泊かけての集いは無理というので、今年も大阪駅周辺での会合となりました。

準備段階では、10名が集える予定にもなりましたが、直前になって1名が入院、調子よければ参加したいと言ってくれた一人が癒えきらず、昨年同様の8名となりましたが、約10年ぶりの参加もありました。

会場は「美食 米門」の一室で、久しぶりに何とか元気な出合いを褒め合いながら、近況報告のような話題も尽きない食事会となりました。

何とか来年の参加者は2桁を越えたいな、ということで、あれこれクラスメイトの名を挙げて、お互い知り得る情報を伝え

合う中で、在校当時の思い出が湧いて出てきて笑いが絶えず、2時間限定の会場が3時間近い賑やかな語らいの場となりました。

60代の頃には「70を越えても集まろう、誰が最後になるやるな」と言っていたのが、85歳になっても尚「もっと多く集まりたい」と語れることに、お互いクラスメイトの暖かい絆を感じ合いながら、夕刻迫る大阪駅で散会しました。

出席者

東 輝一	岡野 忍	川口 八朗
木内 克憲	古川 正照	松浦 安夫
三浦 晴明	森 賢治	(以上8名)

クラス会 [B-2 二宮学級] 食事会 ～フレイルの予防～

2025年(令和7年)11月30日(日)に二宮学級の食事会を8ヶ月ぶりに開催することが出来ました。二宮学級(B-2)が卒業してから65年の歳月が経ちました。2002年6月に始まった当時は参加者が4人で、その後毎月開催8～19人の集まりで開催数が203回目の令和元年12月22日に、西宮市の阪急今津駅の最寄りにある「白鹿クラシックス」に9人が集い、盛大でした。それ以降、コロナ感染の流行により食事会が出来なくなったことは非常に残念でなりません。これ以降の5年間はリーダーの上田氏が要介護施設を利用すると共に4人が他界し健常者は僅かな人数となって来ました。

よって私達同窓生は85歳の超高齢者になっています。伸び続ける日本人の平均寿命は2030年頃からあらゆるデータに依り健康度の高い団塊世代が入ってくる為に2040年頃に男女平均寿命86歳と推計されています。また近未来の日本は平均寿命の延伸と少子高齢化を反映し、日本の総人口は1億1,661万人に対して65歳以上の人口が3,685万人を占める高齢化率31.6%と超高齢化社会と推移して行きます。平均寿命の延伸に伴い「加齢により心身が老い衰えた状態」をフレイルと言われています。フレイルは海外の老年医学の分野で使用されている英語の「Frailty(フレイルティ)」が語源です。「Frailty」を日本語に訳すと「虚弱」「老衰」「脆弱」等の意味で高齢者において起こりやすい「Frailty」に対して正しく介入すれば戻るという意味があることを強調するのに日本で「フレイル」と共通した日本語訳に提唱されました。

加齢と共に心身の活力(運動機能や認知機能等)の低下①体重の減少:意図しない年間4.5Kgまたは5%以上の体重減少②疲れやすい:何をしても面倒だと週に3～4日以上感じる③歩行

速度の低下④握力の低下⑤身体活動量の低下等がある場合や複数の慢性疾患の併存等の影響もあり生活機能が障害されるとされ、心身の脆弱性が出現した状態であり、一方で適切な介入・支援により生活機能の維持向上が可能な状態であれば、健康な状態と日常生活でサポートが必要な要介護状態との中間を「フレイル」と意味するところとされています。

フレイルの対策と予防として健康で元よく過ごすのに適切な①栄養摂取:低栄養に注意してバランス良く食べる「主菜(肉、魚、卵、大豆、牛乳など)・主食(ご飯、パン、いも、砂糖、油など)・副菜(野菜、海藻、果物など)・汁物」「加齢と共にメタボ対策を切り替えてバランスの良い食事や口腔機能の維持を計る」②身体を動かす:しっかりたっぷり歩く・筋トレも・家事・散歩・ラジオ体操とその日の体調に合わせて実行する「筋肉を向上させる事や運動を継続して筋力の低下を防ぎ転倒・骨折で寝たきりリスクを軽減する」③社会参加:趣味・ボランティア・就労など友達と話したりして何時も前向きな気持ちを持ち続ける「社会参加の機会が低下することを防ぐために地域のボランティア活動に積極的に参加したり、趣味のクラブに入会したり、自分に合った活動をする」これらをうまく組み合わせる自分の健康を維持して要介護のリスクを回避して限界寿命の延伸に向かえるとされています。

これらのことを考慮してフレイル対策を立て予防しながら二宮学級(B-2)同窓会の食事会を継続して行ければ良いかなと思います。



クラス会 約10年ぶりの同窓会

約10年ぶりに同窓会を開催しました。担任の先生を囲み、昼の部・夜の部あわせて総勢12名が集まりました。

懐かしい思い出話に花が咲き、それぞれの近況報告をし合いながら、とても楽しい時間を過ごすことができました。

これからは、年に一度は顔を合わせようと約束しました。

2003年国際情報学科卒 水野 貴志



大阪産業大学校友会

Sandai-Talk

コユ 校友タイムズ

クラブが熱い！仲間が熱い！



ここで出会った仲間、笑顔、悔しさ、達成感——
かけがえのない宝物です。

その情熱が 未来を動かす





たのしいクラブ

在校生のみなさんの活躍ぶりを、
クラブ活動を通して
レポートしていただきました。

硬式野球部

- ▶創部：1947年(昭和22年)
- ▶部員：44名
- ▶顧問：井関 輝次、中川 易、森坂 隆広、
谷本 暁彦、深田 和輝
- ▶主将：表 奏希(普通科スポーツコース)
- ▶ポリシー：野球を通しての人間形成

部員44名(2年26名、1年17名内女子マネージャー3名)が「産業革命」を合言葉に、産大高校野球部の伝統を引き継ぎ、発展させていけるように努力しております。中川監督のもと、一丸となって甲子園出場を目標に頑張っています。昨年の悔しさを晴らすべく、今年度はOBの先輩方に良い結果がお伝えできるよう頑張りますので、今後ともご声援宜しくお願いいたします。

◎クラブの年間計画

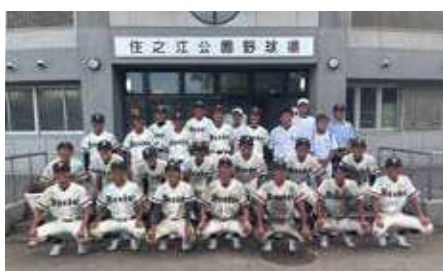
- ・春季大会(4月～)、夏季大会(7月～)
- ・秋季大会(9月～)の公式戦
- ・私学大会(6月～)



軟式野球部

- ▶部員：26名
- ▶顧問：新美 啓之、西村 俊一、縄田 烈志
- ▶主将：坂本 雄飛(2年・Uコース)
- ▶ポリシー：報恩感謝、勇往邁進

昨年度は1、2年生の部員25名がたった一人の3年生に1勝を挙げることを目標に取り組んできました。結果として夏の選手権大会で大きな1勝を挙げる事ができました。また、少しずつ力をつけてきて、一人ひとりが高い目標を持ち、これまでの先輩方が残してきた成績を超えていけるよう日々活動しています。



水泳部(競泳・水球)

- ▶創部：1987年(昭和62年)
- ▶部員：29名
- ▶顧問：山下 雄都、柴村 直宏、岡城 健一
- ▶部長：米田 光志(2年・普通科進学コース)
- ▶ポリシー：勝てるチーム作り

水泳部は現在29名、で活動しています。屋外プールのため、プールでの



練習は5月～10月までとなり、それ以外は郊外の屋内プールで練習、ランニング、トレーニングルーム等で体幹・バランスを鍛えています。水球は、本格的な基礎練習、実践をして、チームワークを磨いています。

また、大阪府U-17代表選手に選ばれるように日々鍛錬をしています。目標は競泳・水球ともに近畿大会出場、上位入賞です。昨年、競泳では5名が近畿新人大会に出場。水球は2名がU-17大阪代表選手に選出されました。

◎クラブの年間計画

- | | |
|-----------|--------------------|
| 競泳 | 5月 近畿私学大会 |
| | 6月 高校総体(地区・中央大会) |
| | 8月 大阪高校対校大会・大阪私学大会 |
| | 9月 大阪新人大会 |
| | 10月 近畿新人大会 |
| 水球 | 5月 なみはやゴールデンカップ |
| | 6月 高校総体(大阪地区予選) |
| | 9月 大阪新人大会 |
| | 10月 国民体育大会 |
| | 近畿ブロック大会(U-17) |
| | 2月 潮風カップ |
| | 近畿ブロック大会(U-17) |

◎活動結果

- ・近畿新人大会 出場
- 50mバタフライ 田中 瑛悟・米田 光志
- 50m平泳 前川 宙輝
- 400mフリーリレー メドレーリレー出場
- ・大阪私学大会
- 100m背泳ぎ 決勝5位 米田 光志

ラグビー部

- ▶創部：2000年(平成12年)
- ▶部員：65名
- ▶顧問：鳥山 修司、金谷 広樹
- ▶主将：夏山 優心(2年・普通科スポーツコース)
- ▶ポリシー：報恩感謝

私たちは今、「全国大会出場」という悲願を果たすため、日々の練習にすべてを懸けています。昨年、あと一歩のところまで逃したあの悔しさは、今も忘れてはけません。先輩方が築き上げてきた輝かしい伝統を胸に、今年こそは大阪予選の壁を打ち破り、歴史に新たな1ページを刻みます。

技術の向上はもちろん、日々の私生活から自分を律し、互いに切磋琢磨することで、どんな苦境にも動じない「心身ともに強いチーム」を創り上げます。



陸上競技部

- ▶部員：32名
- ▶顧問：岡 錠治、川上 卓、山田 晴渡
- ▶主将：中林 七音(2年・普通科)
- ▶ポリシー：全国大会出場

陸上競技部は、現在32名で活動しています。近年、全国大会に出場した選手がいたことから活気が以前より増し、選手達は近畿大会や全国大会を目標に日々奮闘して練習に励んでいます。

また、良い練習をするために選手同士で声を掛け合って、雰囲気作りや競技力向上に努めています。

◎活動内容

練習 月曜日～金曜日 16:00～
土曜日 13:30～

いずれも鶴見緑地公園にて

合宿 夏(8月) 鳥取県、岐阜県
冬(12月) 大阪府内、淡路島

秋季大会(第2地区)

男子5000m 第2位
女子やり投 第8位



サッカー部

- ▶創部：1966年
- ▶部員：142名
- ▶顧問：中西 幸司、後藤 祐司、森 勇貴、
片川 翔太、松永 秀樹、江口 睦美、
奥洞 達人
- ▶主将：谷端 日樹
(3年・普通科スポーツコース)
松本 龍利
(3年・普通科スポーツコース)
- ▶ポリシー：慎始敬終

「レオンフォルテ(強いライオン)」というロゴを胸につけ、「厳しく 激しく 楽しく」をモットーに心身を鍛えることを目的に活動をしています。監督やコーチの指導のもと、全国大会出場を目指して日々全力で取り組んでいます。グラウンドでの活動だけでなく学校生活の面でも要求されますが、そのことはプレーにもプラスになっています。更なる高みを目指し強化をしているクラブです。

◎年間計画・活動結果(2025年度戦績)

- ・高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2025 関西 2部 優勝
- ・令和7年度 大阪高校春季サッカー大会 兼 全国高校総体予選 **準優勝**(インターハイ出場)
- ・令和7年度全国高等学校総合体育大会 2回戦進出
- ・令和7年度 第80回大阪高校総合体育大会 兼 第104回全国高校サッカー選手権大阪大会 ベスト4



ウェイトリフティング部

- ▶創部：昭和32年頃
- ▶部員：7名
- ▶顧問：近藤 逸生、獅々堀 陽
- ▶主将：長崎 優介
- ▶ポリシー：全国選抜・インターハイ・国スポ上位入賞を目指す

新2年生・3年生全員が近畿大会に出場し、一人でも多くインターハイ・国民スポーツ大会に出場できるよう頑張ります。



また、ここ数年全国高校選抜大会から遠のいているので出場目指して頑張ります。

多くの人にウェイトリフティングの魅力を知ってもらい、昨年よりも多くの新入部員を迎えることが最大の目標です!!

◎活動結果

4月27日 大阪高校春季大会

- 男子67kg級 第3位：2G2 藤田 幸翼
- 男子81kg級 第1位：3U9 東原 颯
- 男子81kg級 第2位：2U4 長崎 優介
- 男子81kg級 第3位：3U7 山内 和哉

5月26日 大阪高校総体

- 男子73kg級 第2位：3U7 山内 和哉
- 男子81kg級 第1位：3U9 東原 颯
- 男子81kg級 第2位：2U4 長崎 優介

6月15 近畿大会

- 男子81kg級 第6位：3U9 東原 颯
- 男子81kg級 第9位：2U4 長崎 優介

8月7日～11日 全国高校総体

- 男子81kg級 第32位：3U9 東原 颯

8月16日 第79回国民スポーツ大会 近畿ブロック大会

- 男子81kg級 第3位：3U9 東原 颯

11月16日 大阪高校新人大会

- 男子65kg級 第3位：2G2 樋沢 悠宇

- 男子79kg級 第1位：2U4 長崎 優介

- 男子88kg級 第2位：2U7 大内 聖太郎

R8年1月19日 近畿選抜大会

- 男子79kg級 第7位：2U4 長崎 優介

- 男子88kg級 第2位：2U7 大内聖太郎

ソフトテニス部

- ▶創部：1980年
- ▶部員：31名
- ▶顧問：楠本 裕俊、笹本 真人、西田将大
- ▶代表：小山瞬(2年・普通科進学コース)
- ▶ポリシー：勝てるチーム作り

私たちソフトテニス部は、男女31名で活動しています。練習は鶴見緑地テニスコートで行っており、練習メニューを自分たちで考えながら一生懸命頑張っています。今年度も個人戦・団体戦ともに近畿大会やそれ以上の結果が残せるよう、日々努力していきます。

◎年間計画・活動結果

大阪高校春・秋季大会、大阪私立高校体育大会、大阪総合体育大会、各大会団体個人ともに中央大会出場



アメリカンフットボール部

- ▶創部：1981年(昭和56年)
- ▶部員：36名
- ▶顧問：長谷川 昌泳、一条 優三、坂根 真也
- ▶主将：龍至勇太郎(2P1)
- ▶ポリシー：目標は日本一、目的は心身を鍛えること

アメリカンフットボール部は、「日本一になること」を目標に、「心身を鍛えること」を目的に活動しており、これまで8度の全国優勝と4度の準優勝を果たしました。私たち現役選手は、先輩方が築いてこられた実績と伝統を引き継ぎ、アメリカンフットボール部のために、そして自分自身のために日々練習に励んでいます。同窓会の先輩方にも喜んでいただけるよう頑張りますので、応援よろしくお願ひ申し上げます。



また、ここ数年全国高校選抜大会から遠のいているので出場目指して頑張ります。

◎クラブ年間計画

- 4月～5月 春季大会、6月 関西大会、8月 夏季合宿、9月～10月 秋季大会、11月～12月 全国大会、1月～2月 新人大大会、3月 春季合宿

◎活動結果

- ・2025年度 大阪高等学校春季アメリカンフットボール大会 **準優勝**
- ・第54回 関西高等学校アメリカンフットボール選手権 出場
- ・令和7年度 大阪高等学校総合体育大会 **優勝**
- ・第56回 全国高等学校アメリカンフットボール選手権大会 ベスト8

バレーボール部

- ▶創部：2004年(平成16年)
- ▶部員：3名
- ▶顧問：北野 晃一、佐藤 淳、奥村 恭子
- ▶主将：小西 恭哉(3年・普通科スポーツコース)
- ▶ポリシー：「春高バレー」毎年出場

私たちバレーボール部は、技術向上だけでなく、チームワークや礼儀作法も大切にしています。そして近畿大会上位進出、そして全国大会(春の高校バレー・インターハイ)出場を目標に、日々練習に励んでいます。「春高毎年出場」に加え、「春高での勝利」という目標も掲げ、チーム一丸となって試合に挑みます。部員一同、目標達成に向けてひたむきに努力しています。応援よろしくお願ひします!



また、ここ数年全国高校選抜大会から遠のいているので出場目指して頑張ります。

◎活動結果

- ・令和7年度 春季大会一次予選 1部ゾーン **1位**
- ・令和7年度 春季大会二次予選 ベスト8
- ・令和7年度 大阪高校新人大大会一次予選 1部Bゾーン **1位**
- ・令和7年度 大阪高校新人大大会二次予選 ベスト16

ゴルフ部

- ▶創部：1980年代
- ▶部員：16名
- ▶顧問：佐藤 雅彦、山口 慎太郎、岡本 貴生
- ▶主将：西本 美結(2年・普通科)
- ▶ポリシー：全国大会出場を目標に「全集中」で努力を継続する。

ゴルフの基本であるマナーやエチケットを身に付け、礼儀正しく誠実に競技に臨むことを心がけています。また、日々の練習の中でも、常に他者を敬う姿勢を忘れずに取り組みことで技術面の上達だけでなく、人間的な成長をめざしています。今年度も男女ともに関西大会に進出することができました。この結果は、在校生の努力はもちろんのことですが、周囲の方々の支えがあってこそその成果であると思います。感謝の気持ちを忘れず、OBの方々も築き、守ってこられた伝統を在校生が引き継ぎ、さらなる高みをめざして努力を続けたいと思います。



また、日々の練習の中でも、常に他者を敬う姿勢を忘れずに取り組みことで技術面の上達だけでなく、人間的な成長をめざしています。今年度も男女ともに関西大会に進出することができました。この結果は、在校生の努力はもちろんのことですが、周囲の方々の支えがあってこそその成果であると思います。感謝の気持ちを忘れず、OBの方々も築き、守ってこられた伝統を在校生が引き継ぎ、さらなる高みをめざして努力を続けたいと思います。

◎活動結果

- ・大阪府高等学校ゴルフ選手権大会 75ストローク 近畿大会進出
- ・令和7年度 関西高等学校ゴルフ対抗戦 女子8位
- ・2025年度(第50回) 関西ジュニアゴルフ選手権競技 77ストローク 決勝大会進出
- ・令和7年度 第72回 大阪府高等学校私学総合体育大会(ゴルフ競技の部) 男子7位、女子4位
- ・令和7年度 大阪府高等学校ゴルフ選手権 秋季大会 2名近畿大会進出

バスケットボール部

- ▶創部：1969年
- ▶部員：48名
- 男子バスケットボール41名
- 女子バスケットボール7名
- ▶顧問：武内 強、泉 嘉泰、新宮 一平
- ▶主将：下岡 直生(2年・普通科進学コース)
- ▶ポリシー：一歩

基礎をもとに練習をし、チーム力を向上させ勝利をめざして頑張っています。

バスケットボールを通じて、部員たちが自主性を養うことのできるよう、生活面でも部員同士が声を掛け合い活動しています。

部員が多く、みんなが同じ目標に向かって練習に励むことができるように多くのミーティングを重ねています。また、外部の練習会場を使用するなどして一人ひとりの練習量も確保できるように工夫して活動していきます。

◎年間計画・活動結果

- ・大阪高等学校総合体育大会 出場
- ・大阪高等学校バスケットボール選手権大会 出場
- ・大阪私立高等学校総合体育大会 出場
- ・大阪高等学校バスケットボール新人大大会 出場
- ・大阪U-18リーグ 出場

テニス部

- ▶創部：1969年（昭和44年）
- ▶部員：8名
- ▶顧問：新谷 啓、内田 愉一
- ▶主将：小林 奏（2年・普通科進学コース）
- ▶ポリシー：テニスを通じて人間的にも成長すること

同窓会会員の皆さまにはお元氣でご活躍のこととお慶び申し上げます。皆さまのご支援のもと、テニス部は現在に至るまで輝かしい実績を残しました。生駒コートは学校からは遠く不便な面もありますが、面数も多く、練習環境に恵まれており、それぞれが持つ自分の力を伸ばしています。そして、大阪優勝・全国優勝を目指しています。どうぞ生駒コートへもお気軽にお越しください。部員一同心よりお待ちしております。

◎年間計画・活動結果

- 令和7年度大阪高等学校春季テニス大会
【男子シングルス】 3位
【男子ダブルス】 ベスト16
【団体】 ベスト8
- 第80回大阪高等学校総合体育大会テニス大会
【男子シングルス】 ベスト8
【男子ダブルス】 ベスト3位
- 令和7年度近畿高等学校テニス大会
【男子シングルス】 2名 出場
【男子ダブルス】 ベスト16
- 令和7年度大阪高等学校秋季テニス大会
【男子団体】 4位
- 第48回 全国選抜高校テニス大会
近畿地区大会
【男子団体Ⅱ部】 3位
- 令和7年度 全国高等学校総合体育大会
テニス競技
【男子シングルス】 1名出場
- その他 多数実績あり

剣道部

- ▶創部：1944年
- ▶ポリシー：文武両道

経験者も初心者も剣道を通して心身を鍛え、一意専心の精神を育み、各目標に向かって兀兀と努力を怠らず、高校生活をより充実したものにする。その様なクラブ活動に成ればと思います。

◎年間計画・活動結果

- 総合体育大会（春）
- 総合体育大会（秋）
- 新人戦大会
- 私学大会
- 初心者は初級受験、有段者は次の段位の取得を目指す



バドミントン部

- ▶部員：90名
- ▶顧問：榎原 健仁、森田 裕介
- ▶主将：岡田 勇聡琥（2年・普通科）
- ▶ポリシー：各自5回戦突破！

バドミントン部は夏の時点で90名の大所帯になり、狭いながらも切磋琢磨練習に励んでいます。競技として行うバドミントンでは時速100キロを超えるシャトルを打ち合う高速な世界で競っています。上級生や経験者の顧問の指導のもと、初心者の1年生でも約2ヶ月で試合ができるようになります。また、上級生はより強くなってトーナメント上位での勝利を目指して励んでいます。男女一緒に楽しみながら強くなって、より多くの試合で勝ち進んで行くのが目標です。

◎本年度参戦予定の大会

- 4月 第80回大阪高等学校春季バドミントン競技会
- 7、8月 第81回大阪高等学校夏季バドミントン競技会
- 1、2月 第74回大阪高等学校バドミントン選手権大会



卓球部

- ▶部員：10名
- ▶顧問：綿谷 知貴、兼松 嗣樹
- ▶主将：行 悠希（2年・普通科進学コース）
- ▶ポリシー：クラブも勉強もベストをつくす

卓球というスポーツは英語でテーブルテニスと言いますが、雨が降ってもテニスがしたいということから、誕生したと言われています。室内でできる卓球が誕生しました。卓球はただ打ち返せばいいというのではなく、どんな回転がかかっているのかを瞬時に判断して対応します。頭も同時に使うところが面白いスポーツです。卓球は一回の大会で1,000人近くの選手が出場しますので、ベスト64や32に入ることさえ大変なことです。しかし、みんな勉強とクラブに一所懸命取り組み、大会で少しでも上位に上がれるように日々練習に励んでいます。

◎年間の試合

大阪64ブロック大会、全日本ジュニア予選、1年生大会、大阪高校選手権大会（シングルス・ダブルス・チーム）、大阪高校新人大会（シングルス・ダブルス・チーム）、大阪高校総体、大阪高校私学大会、全国選抜シングルス大阪大会



ソフトボール部

- ▶創部：1957年（昭和32年）
- ▶部員：14名
- ▶顧問：池田 透、三木 佑介
- ▶主将：松本 大弥（2年・普通科特進コース）
- ▶ポリシー：人としての成長

ソフトボール部は、2年生5名、1年生7名、マネージャー2名で活動しています。日々の練習を通して、技術力の向上はもちろん、チーム力の向上、そして人間力の向上を目指しています。部員数は少ないですが、お互い支え合い、勝利を目指して努力しています。今年も全国大会出場を目標に掲げているので、その実現に向けて、チーム一丸となって邁進していきます。

◎年間計画

- 4月 大阪高校ソフトボール春季大会
- 5月 全国私学男子ソフトボール大会
- 6月 全国高校総合体育大会 大阪府予選
- 9月 大阪総合体育大会
大阪私学高校総合体育大会
- 10月 大阪高校ソフトボール秋季大会
- 12月 全国私学男子ソフトボール大会
近畿予選

◎活動結果

- 2024年度 第12回全国私学男子ソフトボール大会近畿予選 予選通過
- 2025年度 第12回全国私学男子ソフトボール大会 出場
- 2025年度 第13回全国私学男子ソフトボール大会近畿予選 予選通過



チアリーディング部

- ▶創部：2007年
- ▶部員：19名
- ▶顧問：中野 欽司、坪田 純子、中村 有沙
- ▶主将：曾我 若葉（2年・普通科進学コース）
- ▶ポリシー：元氣・勇気・笑顔

私たちは、チアの競技大会・アメリカンフットボール部の応援・地域のイベントを中心に活動しており、競技大会では全国大会決勝進出を目標に日々の練習に励んでいます。今年度は、練習の成果もあり高校生大会で決勝に進出し入賞しました。また、地域の色々なイベントに出演させていただいています。

来年度も、大会や応援ができることに感謝して、チーム一丸となり頑張ります。

◎年間計画・活動結果・その他

- 第34回関西チアリーディング選手権大会
総合3位
- JAPAN CUP 2025チアリーディング日本選手権大会 準決勝進出
- 第36回全日本高等学校選手権大会
9位入賞



柔道部

▶部員：13名

▶顧問：酒匂 義浩、小池 賢幸、中谷 朱里、内野 雄太

▶主将：永井 琴乃(3年・普通科進学コース)

▶ポリシー：大阪府大会団体・個人優勝・全国大会出場を目標に活動している

柔道部では、大阪府大会団体・個人優勝・全国大会出場を目標



に日々厳しい稽古に励んでいます。男子・女子ともに意欲的で意識が高く、自立した取り組みで着々と力をつけ、少人数での活動であります。同じ目標に向け部員一丸となり活動しています。また、柔道を通して礼節を学び、将来的に社会貢献のできる人物になれるよう競技力向上だけでなく、人としての成長も図りながら日々精進しています。

◎年間計画・活動結果

長期休暇中には合宿や遠征を行い、近畿圏内はもちろん福岡県や宮崎県など地方への合宿も積極的に行っています。また、休日には様々な学校に出稽古をし、中学生などとも合同練習を行っています。地道に力をつけ、インターハイや全国高校選手権大会、近畿大会などの大会に出場を果たす生徒が出ています。

空手道部

▶創部：昭和48年

▶部員：10名

▶顧問：川口 剛、高嶋 きづき、辻岡 哲也(監督)

▶キャプテン：上釜 岳大
(2年・普通科スポーツコース)

▶女子キャプテン：上村 歩
(2年・普通科進学コースⅡ)

▶ポリシー：捲土重来(一度失敗した者が、再び勢力を盛り返して巻き返すこと)

空手道部では、日々の練習や生活を陰で支えてくれている人が大勢いることに感謝して、一つ一つの物事に真剣に向き合う姿勢を身につけていきます。そして、何度失敗しても再び立ち上がり挑んでいく精神力を養います。3月には男女共に全国選抜大会への出場を控えています。日本一を目標に、本気で取り組み、チーム全員が成長できるクラブとしてこれからも毎日の鍛錬に集中し、前進し続けます。

◎年間計画・活動結果

・6月 大阪府高等学校選手権大会

【男子団体形】3位

【女子団体形】3位

・8月 大阪高等学校総合体育大会

【男子団体組手】3位

【女子団体組手】優勝

【男子団体形】3位

【総合成績女子の部】4位

・9月 私立高等学校総合体育大会

【男子団体組手】3位

【女子団体組手】3位

・11月 大阪府高等学校新人大大会

【男子団体組手5人制】3位

【女子団体組手3人制】準優勝

【男子団体形】3位

【男子個人組手-61kg級】3位

【男子個人組手+76kg級】3位

・1月 近畿高等学校空手道大会

【男子団体組手5人制】5位

【女子団体組手3人制】準優勝

*男女共に団体組手において選抜大会への出場決定

・3月 全国選抜大会出場

【男子団体組手5人制・女子団体組手3人制】

その他の大会：

・火の国旗全国高等学校空手道優勝大会

・清州城信長杯争奪空手道大会

・桃太郎杯全国高等学校空手道大会

・和歌山ビッグホール高等学校空手道大会

・パンダ杯

合宿：春、夏



女子ダンス部

▶創部：2009年

▶部員：21名(1年12名、2年9名)

▶チーム名：BUDAHLIA(バダリア)

▶顧問：松田 唯衣、吉江 正彰、中家 美佳

▶キャプテン：福田 穂乃実(2年・普通科)

▶ポリシー：BUDAHLIA SPIRITS(品位・情熱・挑戦・華麗・尊重)

1つ1つの大会に思いを込め、また全国大会に出場



し、結果を残すことを目標に一人一人のダンス力そしてチームとしてのダンス力を高められるよう日々練習しています。

自分たち自身が表現することを楽しみ、観てくださった方々にも感動を届けられるようにがんばっています。

◎活動結果

2023年

・第16回日本高校ダンス部選手権 DANCE STADIUM 予選大会 出場

・Dance Club Championship 第11回全国大会高等学校ダンス部選手権予選大会 出場

・高校ストリートダンス選手権大会2023 予選大会 出場

・マイナビ ハイダン2023 WEST vol.3 出場

2024年

・高校ストリートダンス選手権大会2024

全国大会出場

・Dance Club Championship 第12回全国大会高等学校ダンス部選手権 全国大会出場 ベストストーリーテリング賞受賞

・全日本ストリートクライマックス2024 全国大会出場

・第14回全日本高等学校チームダンス選手権 全国大会出場

・マイナビHIGH SCHOOL DANCE COMPETITION 2025 WEST vol.3 優勝 全国大会出場

・御堂筋ランウェイ2024出場(開幕パフォーマンス アバンギャルディ&大阪府内の高校ダンス部コラボ、コブクロススペシャルライブ出演)

2025年

・マイナビHIGH SCHOOL DANCE COMPETITION 2025 FINAL 全国大会出場

・高校ストリートダンス選手権大会2025 全国大会出場

・NHCハイスクールダンスフェスティバル 総合優勝

・Dance Club Championship 第13回全国大会高等学校ダンス部選手権 全国大会出場

・全日本ストリートクライマックス2025 全国大会出場

・第15回全日本高等学校チームダンス選手権 全国大会出場

・第18回岸和田ダンスクラブ☆デー ~夢・未来・明日へ~ 高校生ダンスコンテスト 会長賞

・万博×行列コラボダンスイベント 出演

・自主公演「瞬」開催

男子ダンス部

▶創部：平成29年

▶部員：9名

▶顧問：前田 翔平

▶部長：末吉 快巧(2年・普通科進学コース)

▶ポリシー：ダンスで人の心を動かしたい

男子ダンス部は大阪産業大学附属高校が90周年を迎えると同時に同好会として創部されました。創部当初は数名だった部員も徐々に増えていき、体育祭や文化祭、地域のイベントや大会に参加できるようになりました。

今年度は大会での予選通過を目指しています。ダンスの技術や楽しさを学び、見ている人に感動や元気を与えられるように日々練習に励んでいます。部員一人一人がダンスを通じて人として成長し、学校や地域を盛り上げていけるように一生懸命頑張ります。

◎活動結果

・日本高校ダンス部選手権 DANCE STADIUM 出場

・日本高等学校チームダンス選手権 出場

・マイナビHIGH SCHOOL DANCE COMPETITION 出場



少林寺拳法部

- ▶創部：1967年(昭和42年)
- ▶部員：21名
- ▶顧問：河原 章二、山川 智博
- ▶主将：平谷 拓巳(2年・普通科進学コース)

少林寺拳法は、自分自身を頼りとするところのできる「本当の強さ」を持った人間を育てる武道です。練習は二人一組で行い、自分も上達し、相手も上達してもらう「半ばは自己の幸せを、半ばは他人の幸せを」という少林寺拳法の精神を実践しています。2025年は、選抜大会・男子組演武で優勝、インターハイでも男女ともに好成績を取ることが出来ました。全国選抜やインターハイで優勝できるように日々練習に励んでいます。

◎活動結果

- ・令和7年3月
全国高等学校少林寺拳法選抜大会
【男子規定組演武の部】第6位
【男子規定単独演武の部】決勝進出
【男子自由単独演武の部】決勝進出
【男子団体の部】第3位
【女子自由組演武の部】決勝進出
【女子自由単独演武の部】第2位
【女子団体の部】決勝進出

- ・令和7年7月
全国高等学校総合体育大会(インターハイ)
【男子組演武の部】決勝進出
【男子団体の部】第3位
【女子組演武の部】優勝 NHK(日本放送協会)賞を受賞
【女子単独演武の部】第6位
【女子団体の部】優勝 文部科学大臣賞・全国高等学校体育連盟会長賞を受賞
- ・令和7年12月 近畿大会
【男子規定組演武の部】決勝進出
【男子自由組演武の部】優勝
【男子規定単独演武の部】第3位・第4位
【男子自由単独演武の部】第4位・第6位
【男子団体の部】優勝
【女子自由組演武の部】優勝
【女子規定単独演武の部】第3位・第6位
【女子自由単独演武の部】第2位
【女子団体の部】優勝



ボランティア活動部

- ▶創部：1980年
- ▶部員：4名
- ▶顧問：坪田 純子、梅田 菜々美
- ▶部長：松井 英由貴(3年・普通科)

ボランティア活動部は、地域に根差した活動に力を入れています。(小学生の放課後支援など)また、赤十字社の高校加盟校として、赤十字主催のリーダー研修や募金活動にも積極的に参加しています。学内、外問わずたくさんの方の経験を積んで将来幅広く活躍できる人になれるよう活動していきたいです。

◎年間計画

- ・5月 手話検定受験
- ・7月 菫フェスティバルに参加
- ・10月 菫地区のハロウィンイベントに参加
- ・12月 菫地区のクリスマスイベントに参加



自転車競技部

- ▶創部：1973年
- ▶部員：1名
- ▶顧問：尾崎 雄彦、岡 康二
- ▶指導者：辻 俊行
- ▶リーダー：吉田 剣(1年・U2組)
- ▶ポリシー：自転車競技を通じての人間形成

高校に入ってから自転車競技を始める部員がほとんどなので、成長するには時間がかかります。自転車競技は「忍耐のスポーツ」のため、まずは「耐える」という事が最初の壁となります。この壁を乗り越えた先に栄光が待っているので、部員達にはその景色を見てほしいと思い、日々指導しています。簡単に手に入る物にはさほど大きな価値はないという事を自転車競技を通じて部員たちには知ってもらいたく思っています。

◎年間計画・活動結果

1年時は身体的精神的な無理を避けるため、練習の大半を基礎的練習に充てています。それこそが2、3年時や将来的に大きな結果に結びつく基盤となります。そして実力に応じて出場する試合を選んでいきます。今年度も1年生が初レース優勝という結果を残しました。全国大会がすべてではありません。「できない事はできない。しかしやれそうな事は全てやる」の精神が部員たちの実力を最大限に引き出します。



科学部

- ▶創部：平成23年
- ▶部員：6名
- ▶顧問：北野 裕典、丸谷 智迦津
- ▶部長：添田 暖人(2年・普通科)
- ▶ポリシー：身近な科学を楽しむ

科学部では、週に一度自分達の興味のある実験を行っています。簡単なものから、少し難しいものまで、いろいろな実験に挑戦してきました。3年生が抜け、人数は少なくなりましたが、コースや学年分け隔てなく楽しく

活動しています。活動内容は実験ですが、文系の人も大歓迎です。本校には実験に必要な試薬が豊富にあるので、様々な実験を行うことができます。梧桐祭ではダイラタンシーを作ったり、フィルムケースロケットで射的を行いました。



イラストレーション・コンピューター研究部

- ▶部員：14名
- ▶顧問：内海 望美、市川 典孝
- ▶部長：飯田 悠暉(2年・進学コース)
- ▶ポリシー：こだわりを追求する

当部は、幅広い表現方法を活かし楽しい活動を目指します。イラストレーション部門では個性あふれる作品を創作し、文化祭、体育祭などの学校行事で展示を行い、外部のコンテストにも参加しております。コンピューター部門ではプログラミング等のスキルを磨きま

す。分野に興味のある部員を中心とし、経験者、未経験者に関わらず、部員全員で将来につながる活動を意識し、取り組んでいます。

◎活動結果

大阪芸術大学【世紀のダヴィンチを探せ!】高校生アートコンペティション 出展



茶華道部

- ▶創部：2003年
- ▶部員：13名
- ▶部長：山本 莉裳(茶道)、間吾 優苗(華道)

茶華道部は、外部から茶道は裏千家、華道は末生流の先生に来ていただき、月に2回程度土曜日に活動しています。現在1年生4名、2年生8名が所属しています。

梧桐祭では、部員が着物・袴を着てお茶会

を開き、華道の作品展示をしています。梧桐祭で来校の際にはぜひお寄りください。お待ちしております。



吹奏楽部

- ▶部員：100名
- ▶顧問：市川 拓平
- ▶部長：尾上 香都(2年・進学コース)
- ▶ポリシー：人々に感動ある演奏を届けよう！

吹奏楽部は、吹奏楽コンクール、アンサンブルコンテスト共に金賞を受賞し、大阪府代表に選出させて頂きました。関西大会では連続出場し、関西大会常連校として名を連ねるようになりました。

また、コンクールだけでなく地域のイベントにも積極的に参加しています。これからも、吹奏楽の魅力を多くの人々に伝え頑張っていきます。ご声援宜しくお願い致します。



クイズ研究部

- ▶創部：2017年(平成29年)
- ▶部員：2名
- ▶顧問：三木 佑介、柴村 直宏
- ▶部長：縄田 優(2学年・普通科特進コース)
- ▶ポリシー：知の追求

様々な大会で結果を残すため、たくさんの知識を身につけるよう日々努力しています。部員数は少ないですが、大会で勝ち残れるように様々なクイズの問題に対する分析など日々勝つために邁進しています。

◎活動内容・活動結果

- ・毎週水曜日・金曜日・土曜日の放課後に活動
- ・夏期および冬期などの長期休暇には朝から活動
- ・第19回若獅子杯 参加



軽音楽部

- ▶部員：55名
- ▶顧問：寺内 仁、前田 光明、武智 海士、西村 百世
- ▶部長：福岡大知(3年・普通科)

梧桐祭のステージで全校生徒の前で演奏することを大きな目標に、日々練習に取り組んでいます。部員はギター、ベース、ドラム、キーボードから好きな楽器を選びますが、活動をする中で複数の楽器に挑戦し、卒業までいくつもの楽器を演奏できるようになる生徒も多くいます。各学期末には部内ライブを開催し、仲間とバンドを組んで出演します。梧桐祭で演奏できるバンドに選ばれることを目指し、互いに刺激し合いながら練習に励んでいます。仲間と音楽を作る楽しさを感じながら、協力する力も育まれる部活動です。

◎年間計画

- ・4月 新入生歓迎ライブ
- ・10月 梧桐祭
- ・11月 卒部ライブ
- ・各学期末ライブ



演劇部

- ▶創部：平成10年
- ▶部員：8名
- ▶顧問：合田 早加江、藤野 喬至
- ▶部長：井上 葵(3年・国際科グローバルコース)
- ▶ポリシー：観ている人を楽しませる演劇

私たち演劇部は「表現することの楽しさ」に心を惹かれ、日々練習に取り組んでいます。オリジナリティ溢れる脚本を創作し、観客を大いに沸かせる熱い舞台を目指しています。大会の上演だけでなく演劇祭に積極的に参加し、より多くの人に大産大附高校の演劇を楽しんでいただけるよう、今後も多様な表現に挑戦していきます。是非観劇にお越しください。



◎年間計画

- ・4月 新入生歓迎公演
- ・7月 夏公演
- ・11月 演劇研究大会
- ・12月 私学芸術文化祭典
- ・1月 すばる演劇祭
- ・3月 持ち寄り公演

◎活動結果

令和7年度 第75回大阪府高等学校演劇研究大会F地区大会 **優秀賞** 個人演技賞 舞台美術賞

E.S.S. 部

- ▶創部：30年ほど前
- ▶部員：5名
- ▶顧問：片本 ゆかり、竿下 浩司
- ▶部長：ハヴィエール ジェシカ(2年・国際科)
- ▶ポリシー：Let's speak English together!

私たちESSは、英語が得意、あるいは英語が大好きなメンバーの集まりです。加えて、海外への興味、関心が極めて高いです。クラブ活動を通して、英語を楽しみながら学び、身につけていきます。また、英検受験やスピーチコンテストに参加するなどして、部員一人ひとりが目標に向けて努力しています。

◎クラブの計画・活動

それぞれの希望により、英検やTOEFLなどの試験に向けて、特に受験前は集中的に学習しています。

また、スピーチコンテストに参加し、コンテストでの受賞は大きな目標のひとつです。



中国語研究部

- ▶創部：2011年(平成23年)
- ▶部員：8名
- ▶顧問：大隅 彩恵子
- ▶部長：張 宏燮(3年・普通科特進コース)
- ▶ポリシー：中国語の習得とともに、中国語検定・HSKの合格を目指す。

中国語研究部では、部員が一人ひとりの目標に向け、顧問の先生から中国語を教えていただいています。そして、中国語を習得して、中国語検定やHSK(漢語水平考試)の合格を目指しています。

また、中国語を勉強しながら、中国の文化や習慣、歴史などについても学んでいきたいです。高校生のうちに、英語だけでなく、中国語も話せるようになるために、今後も努力していきたいと思っています。

◎活動結果

- ・HDK 5級 1名合格
- ・中国語検定 2級 受検
- ・中国語検定 準4級 受検



放送部

- ▶部員：27名
- ▶顧問：市川 典孝、西村 俊一
- ▶部長：西村衣織(3年・普通科)

放送部では月曜日と水曜日、金曜日の週3回、お昼休みの時間帯にラジオ形式の生放送番組を放送しております。また、体育祭や梧桐祭では選曲・司会・実況の担当もしております。他の生徒たちから直接見えるわけではありませんが、なくてはならない「縁の下の力持ち」を自負して活動しております。

体育祭では大型ビジョンへの映像生中継も実施しています。また、この技術を活かして入学式・卒業式では式の様を保護者のいる教

室へ映像配信をするなど、放送部の活動の場も大きく変化しました。今後も新しいスタイルでの学校行事を支えていくことができるように研究していきたいと思っています。

◎活動内容

- ・入学式・卒業式の音響および映像配信
- ・週3回の校内ラジオ番組生放送
- ・体育祭放送、即編集での映像製作・放映
- ・梧桐祭のステージ音響
- ・オンラインでの入試説明会映像配信を4回実施



美術部

- ▶創部：2010年
- ▶部員：6名
- ▶顧問：中川 裕樹
- ▶代表：魏 千春(2年・国際グローバル科)
- ▶ポリシー：楽しんで頑張る

美術部には、いろいろな分野から好きなものを制作し、それぞれの個性に合わせて技法などを身につけ、楽しく頑張ることをモットーとしています。また表現の場を広げ、さまざまなコンテストなどに出席しています。文化祭には、部員みんなで1つの大きな共同作品を制作したり、楽しみながら頑張っています。今年の目標は、1人でも多くの生徒が入賞できるように、日々の活動を通じて勤しんでいきます。

◎年間計画・活動結果

- 5月：高校生国際美術展
- 8月：文化部応援プロジェクト(校内において外部講師の技術レクチャー講習) 大阪芸術学校「ダ・ヴィンチを探せ! 高校生アートコンペティション」
- 9月：大阪成蹊大学「全国アート&デザインコンペティション」 梧桐祭(文化祭において、美術作品展示)



書道部

- ▶部員：7名
- ▶顧問：石橋 恵美、濱崎 裕二
- ▶部長：坂本 彩佳(2年・国際科)
- ▶ポリシー：勇往邁進

書道部は作品制作と書道パフォーマンスに挑戦しています。各種コンクールに積極的に出品し、毎年入賞や入選をしています。今年、国際高校生選抜書展に入選した作品は、大阪市立美術館に展示していただきました。経験者はもちろん、初心者で入部し日々練習を重ねた結果、入賞を果たした生徒もいます。書道パフォーマンスは、体育祭や梧桐祭で披露しています。今年度は外部イベントにも出演予定です。今後も活躍の場を広げていきます。

◎活動結果

- 第34回国際高校生選抜書展 入選1名
- 第59回高野山競書大会 高野山総長賞1名、南山賞1名
- 第30回全日本高等学校書道コンクール 全日本高等学校書道教育研究会賞1名、優秀賞1名



鉄道研究部

- ▶創部：1952年
- ▶部員：6名
- ▶顧問：佐藤 雅彦、葉山 貴昭、新美 啓之
- ▶部長：岡村 瑠辰(3年・普通科)

昨年より、私たち鉄道研究部は、これまでと違う取り組みを行うことができるように、クラブ運営を行ってきました。本校はもうすぐ学園



創立100周年を迎えようとしています。その発祥は、大阪鉄道学校であり、その発祥である鉄道に由来する歴史あるクラブとして、部員一同全員でクラブ活動に励んでいます。昨年夏より5インチゲージを導入し、少しでも実際の鉄道の雰囲気を経験学習し、これからの鉄道業界に貢献できる人材になれるように取り組んでいます。

◎活動結果

- 8月 全国高等学校鉄道模型コンテスト 出場(昨年度・ベストクオリティ賞受賞)
- 10月 オープンスクール クラブ体験
- 11月 梧桐蔭



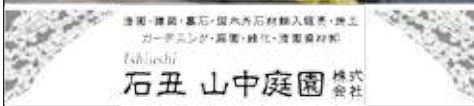
左官工事・建築リフォーム工事

南晃工業株式会社

代表取締役 **一貫坂 彰**

昭和47年普通科卒 大阪ウエイティング協会 会長

本社：〒571-0065 大阪府門真市垣内町16-21
TEL:06-6901-1381 / FAX:06-6901-1580
E-mail:info@nankokogyo.co.jp
URL:http://www.nankokogyo.co.jp/



石工 山中庭園 株式会社
山本 正夫 (昭和22年生) 専任社員
TEL:06-6211-7575 FAX:06-6211-7578 TEL:072-981-3478 FAX:072-981-6720
mail: info@ishiushi.com http://www.ishiushi.com

総合文具事務用品
OA機器 OA用品・スチール家具
各種印刷・印鑑・ゴム印

中田文具店

〒577-0061 東大阪市森河内西2丁目26番22号
TEL(06)6781-8815 FAX(06)6789-7665



株式会社 **光製作所**

(経営理念)我々は社会の光となります

最高顧問 **井上 圭司**

昭和35年 業務科卒

〒537-0013 大阪市東成区大今里南4-14-11
TEL:06(6974)8848 / FAX:06(6972)7288 http://hikari-ltd.com/

イベントや修学旅行生の工場見学や大学生の研修も受け入れています!



金属加工、溶接・板金・プレス等 医療・美容機械部品 照明器具等製造

まじめに、まっすぐ
KONOIKE
鴻池組

スポーツ用品
のご用命は…

株式会社 **大阪ホーム**

〒537-0021 大阪市東成区東中本2丁目9番28号
TEL:06-6974-8900 / FAX:06-6974-8901

《事業内容》

ポナンザ印野球用品の製造、卸及び販売
学校制定品販売

和たは
あなたの会社の
Web課まで。



地元の方々に愛されて**38年**。十三にあるホテル。

和食、中華、鉄板焼きなどのレストランに、

同窓会や歓迎迎会、会議でご利用いただける宴会場もございます。

HOTEL
プラザ オーサカ 653 ROOMS

〒532-0025 大阪市淀川区新北野1丁目9番15号
TEL:06-6303-1000



宴会場



会議室



同窓生の活躍

各分野で活躍する同窓生を紹介します！



プロレスラー

土井 成樹

- ・大阪産業大学附属高等学校 平成11年 普通科卒業
- ・奈良県生駒市出身
- ・身長173センチ、体重82Kg、B型



大阪産業大学付属高等学校卒業後、メキシコへのプロスクールへ。1年後の2000年にメキシコにてデビュー。



女子プロゴルファー

石川 明日香

- ・大阪産業大学附属高等学校 平成28年 普通(特進)科卒業
- ・大阪府大東市出身
- ・身長161センチ、A型



在学中はゴルフ部に所属し、プロを目指していた石川さん。2017年ECCレディースで優勝。



ふるさと納税で
私立高校を
応援しよう!!

「大阪教育ゆめ基金」へいただいたご寄付を、大阪府内の私立高校等の教育環境の整備、特色・魅力ある教育活動、スポーツ・文化活動を支援するために活用します。



POINT 母校に限らず応援したい私立高校等を指定して寄附ができます。

対象校はこちら



ALL IN ONE

総合建設の企画・設計から施工・保守まで、独自のノウハウと協働力でトータルに行います。

※ 業 内 容 建築監理事業 設計・設計監理事業 建築・設備設備事業 建築設備事業
建築設計・小売生計設備事業 電気・ガス設備設備事業 建築メンテナンス事業



株式会社 イズミック

〒570-0041 大阪府守口市東柳通3丁目2-4
TEL: 06-6983-5621 FAX: 06-6987-5672
http://www.izumikku.co.jp



株式会社 邦文社

https://www.houbun-sha.co.jp

〒533-0011 大阪市東淀川区大桐1丁目5番2号

TEL: 06-6327-3332
FAX: 06-6329-9895



KOSAIDO GROUP KOSAIDO NEXT

多角的なソリューションで
最適なコミュニケーションを設計する

広済堂ネクストは、印刷、IT、D2Cビジネス支援、BPOなどを効果的に組み合わせ、お客さまのニーズに合わせた最適なソリューションを提供いたします。



【お問い合わせ】
株式会社広済堂ネクスト
〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋4-1-1 興銀ビル2F
TEL 06-7178-0530
https://www.kosaido-next.co.jp/

MIKAWA

まずはお電話か
☑️でお問い合わせ
お願いします



☑️office@mikawadenki.co.jp ☎️072-963-5675

更にご興味がおありの方は
☑️こちらのQRコード か 三河電機で検索を ☑️ 三河電機 ☑️ 昭和31年 機械科卒業 代表取締役会長 樽本 文男



写真のご用命は吉田写真館まで
TEL&FAX 0745-32-7853



令和7年度同窓会総会が開催されました

【日時】 令和7年6月22日(日) 【場所】 ホテルプラザオーサカ

令和7年度同窓会総会の集合写真になります。卒業年度は違っても、産大高校の話題で盛り上がりました。今年もたくさんの同窓会員のみなさんとお話できればうれしく思います。



編集後記

くろがね第54号最後までお読みいただきありがとうございました。

演劇部顧問合田先生・書道部顧問石橋先生とお話させていただいたとき、後輩たちが社会で活躍するために今このように指導しているという熱い思いを感じました。私たち同窓生も在校生の未来の活躍を少しでも応援していければと思います。

次号もどうぞお楽しみに。 編集長 本田 忠行

伝言板

令和8年6月21日(日)は同窓会総会です。
総会には多くの母校の先生も参加してくれます。
1年振りや久々の再会で多くの同窓生と学生時代の思い出話ができればうれしいです。

大阪産業大学附属高等学校同窓会会報 くろがね 第54号

■発行日 令和8年5月1日

■発行所 大阪産業大学附属高等学校同窓会

〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目20番26号 TEL. 06(6939)1491【代表】/06(6939)5113【直通】

■発行者 大谷 和正

■印刷 株式会社 広済堂ネクスト

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目1番1号 興銀ビル2階 TEL. 06(7178)0530